

万博遠足日記



藤陽中学校



明たに未のがなれ心しもとエネ番とだど◆
るりし来希あは重な臓てしい心イ印きつて、「大
い前たは望る要いをいれう臓チ象だた耳
未に新決がこなもどて、いも動！残私そは関西
来使しし、とこのものこ「私」、きバつはれす
をわいて今を大にか、「よ弟心は」て様がる万博
「れ技暗も知阪にか、「よ弟心は」て様がる万博
こる術い生つ関變他僕りは臓力スいい々変も
ののがもまた。西わ世人のも万の強るなわの
目が、「れ。万事未先博病くとのパつの。
でと脈でつだ博たの来に開氣「いはビた、開
見て々はづが、によは見催を確う、「リの自催
てもとなけ、を通なにる行かえなビエン、と
み楽受いてそし瞬感いつらて希リ心を校はに
たしけのいれで、間じて人い望才臓回外関に
いみ継だる以、だがとこに、上世
(一)れ思とくに、界
3そ、うを、中
年しい。知課に
生てつ私る題は
かがこをた
そ社こと解く
の会のが決
社の万です
会中博ききた
をでたた。め
「當目。

六月十六日月曜日

五
月
十
二
日
月
曜
日

らたれ本はなみンビの◆
2どたぞ以ニかたにとがど「が
年のめれ外ユつ「のの」た私
生)う外パ国ス「はいろいろ
に國ビのや外に
変をリ想新國のいろ
わ身才像聞のいろ
つ近ンがな未だ
てにであど來な
い感「まで」
くじそりしに興
のたれでか興
か。ぞき知味が
をそれなるが
もしのかこ湧
つて国つとい
と「のたがた。
知日文
り本化し
た以やか
い外技
との術
思国を
つが体博
たこ
れではは
かきそ
日てリレ
も形のバ